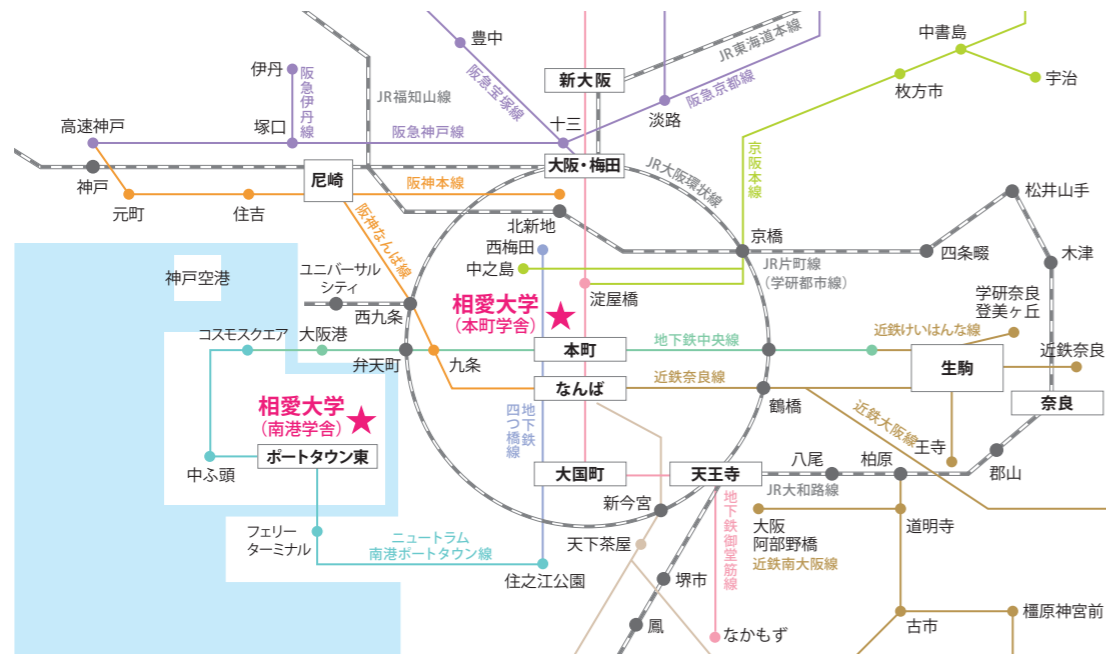


求人のお申込みについて

- ▶ 会社案内、経歴書、社内報などがございましたら求人票と一緒に送ってください。求人票は貴社のフォームでも結構でございます。
- ▶ 2次募集、または追加募集などをされる場合は、お手数ですがその都度お知らせくださるようお願いします。
- ▶ 求人のお申込みは、郵送のほかFAX、電話及びEメールにて承っております。
- ▶ ご送付いただきました会社案内、経歴書、社内報などは企業資料として会社別にファイルし、学生の企業研究に活用させていただきます。



相愛大学

【求人票の送付・お問い合わせはこちらまで】

学生支援センター事務室

〒559-0033 大阪市住之江区南港中4丁目4-1

☎ (06) 6612-5932

FAX (06) 6612-7003

✉ syusyoku@soai.ac.jp

<http://www.soai.ac.jp/>



採用ご担当者様へ





ごあいさつ

少人数教育で育んだ人間力ある人材を

とうそうきょうあい
「當相敬愛」の建学の精神に基づき、
開学以来の少人数教育を心がけ、
実社会に尽くせる人間力の育成を
めざしています。

平素より、相愛大学の学生の就職に関しまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。相愛大学は、明治21年の創設よりこのかた、大乘仏教、特に浄土真宗の拠り所とする『仏説無量寿経』にある「當相敬愛」(お互いに敬い合い慈しみ合う)の語を建学の理念とし、これを具現化することを教育の根本目標としてまいりました。

本学では、学修支援室を設置し、日常的な学習相談や助言に加え、学生の学習履歴を把握し、個々の学生の科目修得状況に即応した支援を実施するとともに、初年次教育の補完やキャリア形成支援も合わせて実施しています。

また各年次において、社会人スキルアップ講座や自己分析対策講座をはじめとして、多岐にわたり学生一人ひとりの目標に応じたきめ細やかな指導やアドバイスを徹底し、ビジネスマナーやコミュニケーション能力などの、対人的スキルも備えた人間力溢れる学生を育成しています。

さらに、学科の専門性を活かした就職支援を学生支援センター事務室のみならず、教員とも連携し実施しております。

幸いこうした努力が実り、経済産業省が提唱する「社会人基礎力」を測るテストで、本学の学生の特徴として、規律性に長け、人の話をよく聞き、柔軟な思考性と状況把握に優れているとの評価をいただいています。

来年度の新規ご採用に際しましては、このような教育環境で育った本学の学生に、何とぞ挑戦の機会と活躍の場を賜りますよう、ご高配とご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。



相愛大学学長
金見 暁嗣

■ 相愛学園沿革

- 1888 ・大阪市本町(現高等学校・中学校・本町キャンパス所在地)に相愛女学校創立
西本願寺第二十一代宗主明如上人の妹君、大谷朴子初代校長
- 1906 ・相愛高等女学校と改称
・大阪女子音楽学校増設
- 1911 ・本派本願寺直轄学校になる
- 1928 ・財団法人相愛学園設立
・相愛女子専門学校設置
- 1937 ・音楽科新設
- 1947 ・相愛中学校設置
- 1948 ・相愛高等学校設置
- 1951 ・学校法人相愛学園に改組
- 1955 ・子供の音楽教室開設
- 1958 ・相愛女子大学(音楽学部)設置
・作詞 大木淳夫 作曲 山田耕柁
新学園歌完成
- 1982 ・相愛女子大学を相愛大学と改名変更
・音楽学部男女共学を実施
- 1983 ・大学を大阪南港に移転
- 1984 ・大学に人文学部設置
- 1999 ・相愛大学音楽専攻科設置
- 2000 ・音楽学部3学科を統合し
音楽学部音楽学科を開設
- 2006 ・相愛大学人間発達学部
(子ども発達学科、発達栄養学科)設置
- 2008 ・学園創立120周年「新たなる始まり」
- 2011 ・相愛大学音楽学部
音楽マネジメント学科設置
- 2012 ・本町キャンパス完成
- 2013 ・相愛大学人文学部人文学科設置

■ 相愛大学の特長

確かな人間力の形成

「當相敬愛」とは、「互いに相手を大切に思い、互いに助け合う」ことを意味します。すべての生命を尊び、自らの生きる意味を知り、人類の未来を考えるという仏教に基づく世界観を礎とし、確かな人間力を養っています。

社会人基礎力の養成

共通教育センターを設置し、すべての学生が、一般教養、社会常識、語学、ビジネスマナーの基本、各種資格などを身に付けることができる環境が整っています。学生支援センター事務室とも連携し、企業が求める社会人基礎力を培っています。

国際化社会を担う 人材の育成

海外学術交流協定校に留学などで学生を派遣しており、教員の派遣・招聘を行い国際シンポジウムなどの共同開催も実施。中国の協定締結校からは多数の学生を受け入れ、国際交流部主催の文化交流も行っています。

音楽学部

FACULTY OF MUSIC



- ▶音楽学科
- ▶音楽マネジメント学科
- ▶音楽専攻科(1年制)

人文学部

FACULTY OF HUMANITIES



- ▶日本文化学科
- ▶仏教文化学科
- ▶文化交流学科

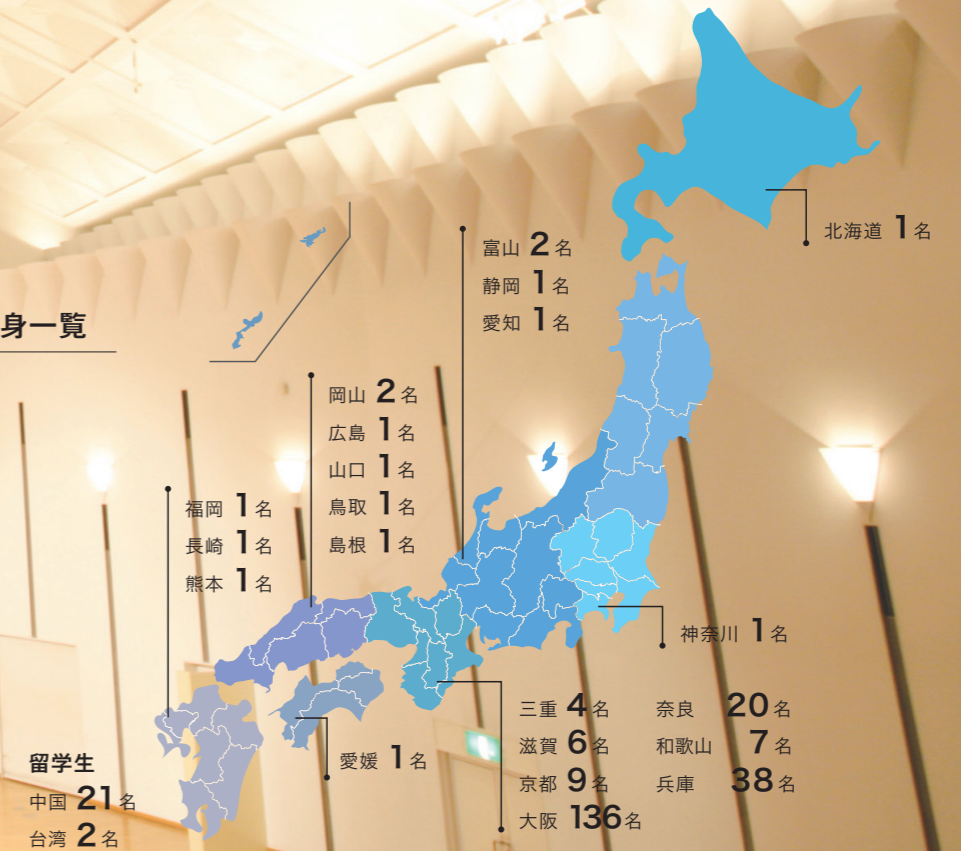
人間発達学部

FACULTY OF HUMAN DEVELOPMENT



- ▶子ども発達学科
- ▶発達栄養学科

2016年3月 卒業予定者の出身一覧





相愛大学の「教育力」

高度な人材育成を実現する相愛大学の多彩な学部・学科 (2016年3月卒業学生の学科編成)



音楽学部
音楽学科
音楽専攻科(1年制)



□音楽学科 作曲専攻/音楽学専攻/音楽療法専攻/声楽専攻/
ピアノ専攻/創作演奏専攻/オルガン専攻/管弦打楽器専攻/古楽器専攻

□音楽専攻科(1年制)

万国共通の音楽を通して豊かな感性、
表現力、忍耐力、チームワーク、
高い向上心を身につけた人材を養成。

音楽学部
音楽マネジメント学科



□音楽マネジメント学科

音楽とともに「IT」と「経営」を究め、
グローバルな音楽文化人を育成。

人文学部



□日本文化学科
□仏教文化学科
□文化交流学科

多彩な教養、豊かな人間力、
確かな専門性を発揮して、人生・社会・
世界の未来を想像できる人材を育成。

人間発達学部
子ども発達学科



□子ども発達学科

多様な実習での体験が「感動」を、
さらには、夢を実現させる「情熱」へ。
子ども理解と実践力を備えた教育者を育成。

人間発達学部
発達栄養学科



□発達栄養学科

企業や官公庁と連携した食育事業で
人間力を育成、幅広いフィールドで
活躍できる管理栄養士・栄養士を育成。

学部の特徴

- 一流ホールでの演奏会をはじめ、「舞台」を経験できる機会を豊富に設定。
- 高度な専門性の追究はもちろん、充実した共通科目によって幅広い視野も育成。
- ヨーロッパの大学で、優れた教師陣によるレッスンを受講できる夏期講習を実施。

国内外の第一線で幅広く活躍し、指導力にも定評のある教授陣は、客員・専任・非常勤を合わせて200名超。相愛オーケストラによる定期演奏会をはじめ多くのステージを用意しているほか、本場のレッスンを体験できる海外研修プログラムも実施。ハイレベルかつ実践的な学びにより、豊かな感性、教養、表現力、忍耐力、チームワーク、向上心を併せ持つ人材を育成します。

取得可能な資格

音楽学科 高等学校教諭一種免許状(音楽)/中学校教諭一種免許状(音楽)/音楽療法士(受験資格)* /学校図書館司書教諭/図書館司書
*音楽療法専攻のみ取得可能

音楽専攻科 高等学校教諭専修免許状(音楽)/中学校教諭専修免許状(音楽)

- 入学から卒業・就職まで、きめ細かい支援を実践するメンター制度を導入。
- 企業や事業団体、ホールなどのコラボレーションや協働プログラムの取り組み。
- ゼミや、インターンシップなどを通じて、実社会で通用する力を修得。

音楽のもつ社会的意義を認識し、芸術文化の振興を支える人材や、音楽をビジネスとしてとらえ、音楽産業の発展を担うプロの養成を目標とする本学科。芸術に対する豊かな感性に、「音楽」「IT」「経営学」の専門知識に加え、語学力と異文化理解に裏打ちされたコミュニケーション能力・自己表現能力を養うことで、国際的に活躍できる職業人の育成をめざします。

舞台機構調整技能士3級(受験資格)

- 現代の文化・人間・社会を学びの軸に、関連分野も複合させて多面的に学習。
- 学科の枠を超えた自由度の高いカリキュラムで、幅広い視野と教養を修得。
- 少人数制のゼミナールにより、教員と学生の相互理解のもとで研究を深化。

社会・文化の歴史の変遷から普遍的な本質を読み取る「日本文化学科」。仏教を文化として多角的に学び教養や感性を高め、生きる知恵の修得を目指す「仏教文化学科」。異文化を理解、尊重するとともに、日本文化を客観的に分析し、多文化共生の実現が望まれるグローバル化社会を生きる力を養う「文化交流学科」。豊かな人間力を培い、社会を生き抜く力、現代の文化・人間・社会が抱えるさまざまな課題を多面的な視野で解決する力へとつなげます。

高等学校教諭一種免許状(国語)*1 /中学校教諭一種免許状(国語)*1 /高等学校教諭一種免許状(宗教)*2 /中学校一種免許状(宗教)*2 /学校図書館司書教諭/図書館司書/浄土真宗本願寺派教師資格*2 /宗教文化士*2
*1 日本文化学科のみ取得可能
*2 仏教文化学科のみ取得可能

- 子育て支援や家庭環境、社会問題の理解を深めるための科目を豊富に開講。
- 保育所や幼稚園・小学校、その他児童福祉施設や子ども関連企業、子育てNPO法人などでも活躍できる人材を育成。
- 保育実習・施設実習・教育実習やインターンシップなど、実習科目を多彩に設置。

4年間を通して実施される学内外での実習により、子どもの発達に関する専門知識、総合的な保育技術、コミュニケーション能力を磨きながら人間性を高めます。発達に関する基本的・総合的な観点から子どもの心に寄り添うことができ、子どもの成長を支援できる、実践力を身につけた保育士、幼稚園教諭、小学校教諭を育成します。また、地域社会と連携しながらイベントを企画し、時代の要請に応じたマネジメント力を育てています。

小学校教諭一種免許状/幼稚園教諭一種免許状/保育士/学校図書館司書教諭/図書館司書/社会福祉主事(任用資格)/児童指導員(任用資格)

- 「食」と「栄養」そして「こころ」と「からだ」へアプローチする「食育」の知識・技術を修得。
- 1回生から国家資格をめざし管理栄養士への免許取得をバックアップ。
- 官公庁、企業、地域と連携し、食育の普及をめざす地域連携事業を展開。

基礎の徹底と現場経験に重点を置いたカリキュラムで、食環境の課題を発見・解決するために必要となる専門知識と実践力を修得します。管理栄養士や栄養教諭の資格取得をめざすだけでなく、人々の健康を支える食育事業にも取り組むことにより、コミュニケーション能力や人間力を養成。多方面で実力を発揮できる「食」と「栄養」のエキスパートを育てます。

管理栄養士国家試験(受験資格)/栄養士/栄養教諭一種免許状/NR・サプリメントアドバイザー(受験資格)/食品衛生管理者(任用資格)/食品衛生監視員(任用資格)



相愛大学の「就職力」

社会で求められる“即戦力”を育成する相愛大学のプログラム

●相愛大学の就職支援プログラム

多角的・段階的なサポートプログラムを実施

相愛大学のサポートプログラムは、社会で求められる確かな力を着実に育むために、4年間を通して多角的・段階的に実施しています。一人ひとりの目標に応じたきめ細かな指導・アドバイスを徹底し、単位化されたキャリア教育と就職支援プログラムとの連携を図ることで、ビジネスマナーやコミュニケーション能力はもちろん、対人関係力なども備えた、人間力溢れる学生を育成します。

1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
目的意識と基礎学力を確立 <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力テスト (4月) キャリアガイダンス (6月) 進路情報交換会 (12月) 卒業生が学生に語る会 (12月) 	情報収集と各種対策で実践力強化 <ul style="list-style-type: none"> 第1回幼/保就職希望者ガイダンス (7月) キャリアガイダンス (10月) 進路情報交換会 (12月) 	現場体験を踏まえ夢を具体化 <ul style="list-style-type: none"> 就職/インターンシップガイダンス (4月) 自己診断テスト (6月) 臨地実習マナー研修 (7月/10月) 企業研究/業界人からの話 (9月) 就職活動のすすめ方 (10月) 就職活動準備説明会 (10月) 自己分析対策講座 (10月) 身だしなみ講座 (11月) 就職に役立つ文章の書き方講座 (12月) エントリーシート/履歴書対策講座 (12月) 面接対策講座 (12月) 内定者との懇談会 (12月) 内定者体験発表会 (12月) 就職シンポジウム (内定懇談会) (12月) 進路情報交換会 (12月) 先輩との就職セミナー (2月) 就職合宿 (2月) 就活メイク塾 (3月) 	夢実現へのラストサポート <ul style="list-style-type: none"> 就職ガイダンス (4月) 進路登録ガイダンス (5月) 幼/保就職希望者ガイダンス (7月) 就職進路ガイダンス (10月)

全学年共通

全学年を通じてキャリア支援を実施

- 公務員ガイダンス (4月)
- 音楽業界での働き方 (5月)
- ヤマハ音楽振興会講師説明会 (6月)
- カワイ音楽教室講師説明会 (7月)
- 留学生のための就職支援講座 (10月)



講座

個々の進路を見据えた各種講座を実施

- 秘書検定試験対策講座 (2級/3級)
- WORD 2010 講習会 (基礎応用/5日間)
- WORD 2010 講習会 (試験対策/7日間)
- 社会人スキルアップ講座 (全5回/2年生以上)
- 教養知能基礎講座 (全12回/2年生以上)
- EXCEL 2010 講習会 (基礎応用/5日間)
- EXCEL 2010 講習会 (試験対策/7日間)

音楽学科 人文学科 子ども発達学科 発達栄養学科
※音楽マネジメント学科は授業内でキャリア・就職支援を行います。

●相愛大学の就職サポートのポイント

POINT 1

社会・企業が求める「社会人基礎力」を重視

経済産業省が提唱する「社会人基礎力」は、「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」という3つの能力と、3つの能力を発揮するうえで必要となる12の能力要素で構成されています。学生支援センター事務室では、大学で得た基礎学力や専門知識を最大限に発揮するためにも不可欠といえる「社会人基礎力」の養成に重点を置いたサポートプログラムを設置。単に就職することを目的としたサポートではなく、即戦力として活躍するための能力・資質を身に付けた学生の輩出をめざしています。

前に踏み出す力

- 主体性 ●働きかけ力 ●実行力



考え抜く力

- 課題発見力 ●計画力 ●創造力



チームで働く力

- 発信力 ●傾聴力 ●柔軟性 ●状況把握力
- 規律性 ●ストレスコントロール力

POINT 2

きめ細かな就職指導

1年生から4年生まで段階を追って学生の就職活動をサポート。「就職相談」「自己分析」「企業研究」「筆記試験対策」「面接対策」といった流れで、個別に適切なアドバイスを行っています。



POINT 3

就職資料室

相愛大学が入手した求人情報や企業情報、卒業生が記録した入社試験の内容報告書などを閲覧でき、パソコンから最新の就職情報を収集することも可能。専任スタッフから個別にアドバイスを行っています。



POINT 4

身だしなみ講座

身だしなみは好印象に結びつく大切な要素。スーツの選び方や着こなし方、ネクタイの選び方、結び方など細かなところまで指導しております。



POINT 5

就活メイク塾

「健康的なナチュラルメイクの作り方」「就職活動でやってはいけないメイク」など実際に自分自身で化粧をしながらの講習会です。



●主な学生支援プログラム

PICK UP 1

リーダースキャンプ

夏期に実施されるリーダースキャンプは、クラブ活動などの発展のために、各クラブの責任者が、運営に関する意見交換を目的としたものです。自分を見つめ、理解したうえでリーダーとしての意識を向上することを目標としています。



PICK UP 2

勉強何でも相談

共通教育センターは、図書館に学修支援室を設け、学びに関する疑問・悩みの個別相談を行っています。「レポート作成のポイントは何?」「英語をやり直したい!」など幅広く対応し、就職活動で必要となる基礎的な知識・学力の定着を図ります。



PICK UP 3

ボランティア

東日本大震災の被災地で2011年5月から現地での支援活動、また地元大阪では「大阪マラソン」のボランティアにも参加しています。まさに建学の精神「當相敬愛」を体現する活動を通して、人間力を磨いています。

